

2012年12月26日

沖縄バックアップセンター稼動について

日本レコード・キーピング・ネットワーク株式会社（以下、「NRK」という。本社：東京都千代田区丸の内、代表取締役社長：内藤 知）は、12月25日（火）より、沖縄県に構築したシステムバックアップセンターを稼動させました。

NRKでは、確定拠出年金の記録関連運営管理業務を行っており、245万加入者、資産額3兆2千億円（2012年10月31日現在）のデータ処理を北関東にあるシステムセンターで行なっています。このたび、関東広域災害対策として2011年8月から沖縄県にあるデータセンター内に構築を進めてまいりましたバックアップセンターの試験運転が無事完了したため、12月25日より正式に稼動させました。

これにより、2012年4月から営業を開始しております沖縄県那覇市おもろまち那覇新都心の事務センターとともに、記録関連運営管理業務の根幹である事務センター・システムセンターが沖縄県と関東圏との完全二極体制となり、確定拠出年金記録の永続的な管理という重要な社会的責務を果たしていくことが可能となりました。

以上

日本レコード・キーピング・ネットワーク株式会社は、確定拠出年金制度発足にあわせ、記録関連業務（レコード・キーピング業務）を行なう会社として、日本の主要な金融機関を出資者として1999年12月に設立されました。現在、三菱系金融4社・三井住友系金融4社・住友系金融1社・大和証券グループ本社・日本生命の11社を中心に、金融機関や事業会社など合計73社の資本参加を頂いております。

確定拠出年金制度の加入者等数は、2001年10月の制度スタート時から着実に増加し続け、2012年9月には制度全体で453万人を超えています。その中でNRKは、加入者等数約244万人、資産額3兆2千億円の記録を管理しています。

お問い合わせ先

日本レコード・キーピング・ネットワーク株式会社
総務部 岩佐 電話：03-3216-6035